学校教育目標
○志を持ち自ら学ぶ生徒
○豊かな心を持ち礼儀正しい生徒
○健康でねばり強く取り組む生徒

岡部中だより

平成26年4月23日(水)　第2号
埼玉県深谷市立岡部中学校
TEL048-585-2623 文責:松島
Email:kyoto@okabe-j.ed.jp

心新たに新年度のスタートを

４月８日(火)８時、新しいクラスが発表(名簿を掲示)され、生徒たちは新な出会いに様々な表情を見せていました。生徒たちにとっては「何組で、誰と一緒で、担任は誰なのか」ということが、この時期の最大の関心事なので、期待と不安を抱えながらこの瞬間を迎えていました。教師にとって、子どもたちのその瞬間の表情や周囲とのやりとりを把握することは、望ましい学級づくりや正しい生徒理解という視点から、欠くことのできない場面だと考えています。教職員が真剣な顔で見守っている姿から、責任感や意気込みを感じ取ることができました。始業式･入学式から２週間が過ぎ、どの学年も順調に滑り出しています。２・３年生の成長を喜んでいるところですが、１年生の落ち着きぶりに感心させられています。同学年１８５人の中で、自分を理解してくれている人が４分の１、どんな人かわからない子が４分の３いるわけですので、うまくなじむまでには時間がかかると思います。「愛されたくば、まず愛せ」という言葉があるように、相手を尊重すると共に、自分を理解してもらう努力もしていってください。

２年生のクラス発表風景

良好な人間関係を構築するためには、待っているだけでは難しいと思います。「関係」は、一方的には成り立ちにくいことですので、お互いに歩み寄り、良いところをたくさん見つけられるように心がけていきましょう。圧倒的に知らない人が多く、すべてが初めてのことばかりで、疲れも出てきていることと思います。保護者の皆様には、楽しいことや辛いこと、苦しいこと等々、お子さんたちの話を聞いてあげてください。そして、自分で乗り越えさせるように支援してあげてください。

緊張の入学式

新入生の保護者の皆様には、ご多用の中ご列席いただきましてありがとうございました。大勢のご来賓に見守られ、厳粛に行うことができました。先輩たちが歓迎の気持ちを込めて歌った校歌にも、感動していただけたものと思います。新入生代表の西くんも、中学校生活への意気込みを堂々と述べてくれました。

校歌の一節にもあるように、生徒の皆さんにとって「希望に輝く学舎」となるよう努めて参りますので、ご協力をお願いします。

教科書をを受け取る荻野くん

先輩との対面式

４月９日(水)に先輩たちとの対面式が行われました。アーチをくぐる新入生の表情からは､緊張感が覗えました。

生徒会活動の基本方針について本部役員から、そして各専門部の概略について委員長から１年生に向けて紹介がありました。

先輩たちからの指導や、激励の言葉を受けて、新入生を代表して大変立派なお礼の挨拶がありました。

「私たちのために、このような会を開いてくださり、ありがとうございました。期待と不安でいっぱいですが、丁寧にご指導いただいたことを元に、早く学校生活に慣れ、先輩方の足を引っ張らないようようありがとうございました。これからも、わからないことばかりなので宜しくお願いします。楽しみにしている部活動ですが、楽しいことばかりでは無いと思いますが頑張っていきます。」と力強く述べてくれました。

離任式(転退職された先生とのお別れ)

２５年度まで生徒のために、岡部中学校のためにご尽力いただきました教職員とのお別れの会を行いました。在職年数や生徒との関わりも様々ですが、先生方のメッセージで共通していたのは、生徒達が「しっかりした中学校生活を送り、立派な大人になって欲しい」ということでした。また、お世話になった保護者の皆様や、地域の方々に宜しく伝えて欲しいと言うことでした。生徒による心のこもった会になりました。

今年度当初に、全学級の給食配膳台を新調しました。衛生的に効率の良い配膳に努めてください。
きれいに大切に使ってください。